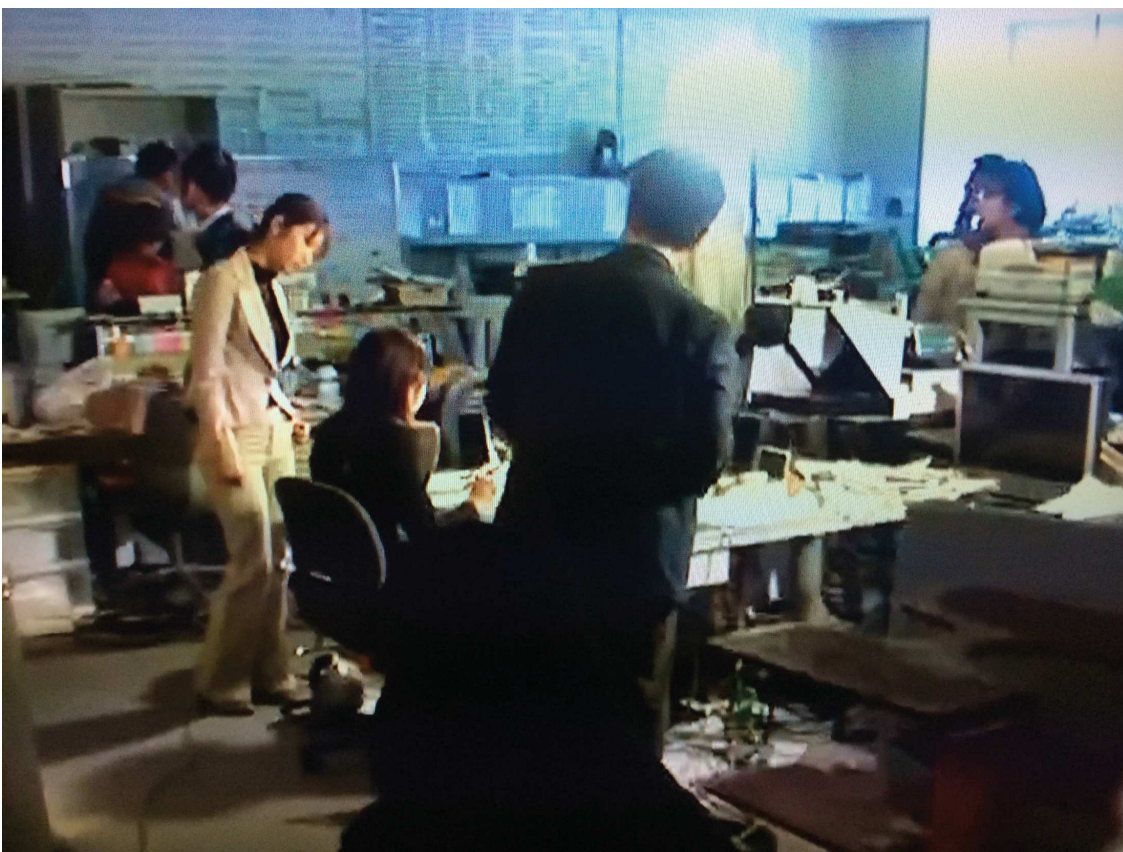


# 東日本大震災

2011年3月11日  
KHB東日本放送  
(宮城県仙台市)



# 発災2週間後の女川町





2017年  
九州北部豪雨



令和2年7月豪雨



2021年  
熱海土石流災害

2016年熊本地震



代表  
取締役  
環境省  
行政  
5年

奥村 奈津美さん  
フリーアナウンサー

「ニュースウオッチ9」などNHKの報道番組に長年携わる。東日本大震災を仙台で経験し、以来、防災をライフワークに。防災士、福祉防災認定コーチ。「防災×気候変動」をテーマに取材、発信中。著書『子どもの命と未来を守る「防災」新常識』

豪雨災害などの被災地取材の中で、気候変動対策や里山管理など地球を守ることの大切さを実感してきました。コロナ禍、2020年5月から「オンライン防災訓練」を毎週開催し、赤ちゃんのいるパパママから70代の方まで全国から参加者が集まっています。温暖化対策、地球に優しい暮らしをすることが、究極の防災！再生可能エネルギーへの切り替え、生ゴミ0コンポスト生活、地産地消など、全てが防災につながっているという「サステイナブル防災」を発信しています。

環境省  
森里川海プロジェクト  
アンバサダー 21ページ

社員や取引様の防災対策としても活用できる防災サービス

PERSONAL BOSAI

# 1分でわかる わたしだけの 防災のカタチ。

無料で防災診断はこちら

無料でご利用可能  
診断はこちら

#pasobo

#pasobo について

私たちは東日本大震災をはじめとした全国各地の被災地支援を10年以上続ける中で、多くの方から「まさか自分が被災するなんて」といった声を聞いてきました。また防災が進まない理由として「何から対策すればいいかわからない」という問題があります。パーソナル防災サービスpasoboは、Web上でいくつかの質問に答えるだけで、世帯環境における災害リスクや、全国のハザードマップから見た立地リスクを分析し、ユーザーに必要な防災対策や避難情報、防災グッズを自動診断するサービスです。防災は一人ひとり必要な対策が異なるからこそ、一人ひとりに最適な形で防災対策を提案し、誰もが簡単に防災に取り組める社会を目指しています。

住んでいる地域のリスクがわかる

PASOBOでは国土地理院や防災科学技術研究所などから提供された地盤情報やハザードマップを自動で解析し、お住まいの地域の危険度の診断や、避難に関する情報を診断します。

必要な防災対策がわかる

防災は、住んでいる環境や家族構成など、一人ひとり必要な準備が異なります。PASOBOでは被災者へのヒアリングや防災の専門家の監修のもと、一人ひとりの状況に応じて、発災前・避難時の対策情報を提示します。

備えるべき防災グッズがわかる

PASOBOでは画一的な防災グッズの提案ではなく、診断内容をもとに、一人ひとりに最適な防災グッズをパーソナライズして提案し、各個人が最適な防災グッズを簡単に購入できる仕組みを提供します。